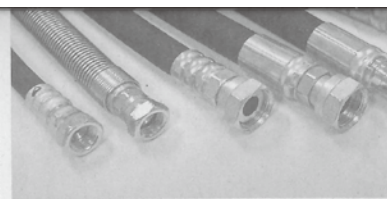


京都大田区 木部製材社長 03・3765・3211)は9月をめぐり工場生産能力を引き上げる。建設機械や農業機械向けの油圧ホース類の生産能力を総額2億円を投じて、工場を2倍に拡張するほか、設備体制にする。油圧ホース類の年間生産量を段階的に30万本から36万本的には45万本に増産する。



油圧ホースを増産する

工場の拡張には土地取得を含み、1億3000万円ほどを投じて、これに伴い、生産ラインを現状の3ラインに1ライン追加して4ライン体制にするほか、人員も増やして40人以上で生産する体制を整える。

現場の拡張には土地取得を含み、1億3000万円ほどを投じて、これに伴い、生産ラインを現状の3ラインに1ライン追加して4ライン体制にするほか、人員も増やして40人以上で生産する体制を整える。

## 験計測システム 菱重工に納入

軽入れていく。同計測システムはエンジン燃焼試験の際に必要な圧力や推力、加速度、温度、流量といったアナログデータを注したアナログデータを取得し、それを利用可能なデジタルデータに変換して、計測・制御室に伝送後、データ解析を行うもの。

従来のアナログデータでの伝送と比べて、コストと工数の低減が注となる。

や、長い経路での耐ノイズ性の向上に寄与する。

A&Dは2017年度に実施したJAXA種子島宇宙センター(鹿児島県南種子町)での第1段エンジン燃焼試験、JAXA角田宇宙センター(宮城県角田市)での第2段エンジン燃焼試験の計測システム受注に続く注となる。

傾向にある。人口ボーナスに支えられ、住宅地の整備やマンション建設などが進み、公共事業も多い。このため、建設機械の需要が高まっており、それに伴い部品の生産・出荷も増加傾向にある。

45・472・681億739万円(17年9月期)。一方の日本製鋼所はフィルム・シート製造装置が主力製品の1つで、各種延伸技術を生かし工率材・光学材・包装材など幅広い分野に装置を納入している。

### ちよごと訪問

日本シームは粉砕機を中心としたプラスチックのリサイクル機械の開発から販売、メンテナンスを手がけるといふ。少量多品種生産で、ほとんどがオーダーメイド。木口達也社長は「世にない良いモノを作りたい。売り上げは後からついてくれば良い」と新規の開発や改良に力を注ぐ。

2008年に後を継いで

世にない良いモノ作る

から、定期的な製品開発と輸入規制政策を受けて、国産品不良をゼロにする仕組み作りを取り組んだ。「表面的ではなく根本的な解決を図る」といい、8割以上のミスを削減に成功した。

中国での廃プラスチック

木口社長

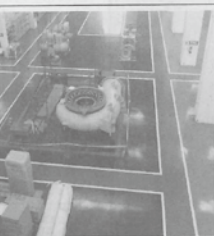
▽所在地 埼玉県川口市行北谷665、048・298・7700 資本金 1000万円 売上高 約8億円(17年9月期) 従業員 35人 設立 179年(昭54) 5月

## インドで水車増産 東芝プラント、水力発電向け

東芝プラントシステムはインドで中小規模の水車発電プラント向け工場(写真)を拡張する。投資額は非公表。拡張工事を着工し、2019年3月の完成を予定している。工場増設するのは現地法人のティーピーエス

1・インド。敷地面積は従来比2.2倍程度に増設する。増設するのは現地法人のティーピーエス

5000坪の中小型水車の組立工場を設立。これまで11プロジェクトを受注、ネパールをはじめインド周辺国



優れた「デザイン」「機能性」「使いやすさ」が国際的に高い評価を得た。今回受賞した製品はエアホースや電源コード、燃料ガスカートリッジなどを必要としない、リチウムバッテリー式の釘打機。受賞製品の「商品力」を顧客に訴求し、拡販につなげる。

◆MC用ねじ切り工具発売

タンガロイ(福島県いわき市、0246・36・8501)マシンングセンター(MC)用のねじ切り工具「刃先交換式スレーブドリル」を発売した。インサート(Dリリング)を交換することで、複数のねじ種とピッチの組み合わせに使用できる。ホルダーは、切れ刃長さ25mmのインサートを複数装着する多刃仕様で、刃先交換式として最高級の高効率加工を実現した。ホルダーは全9形番、インサートは全8形番。価格は工具径17mm(2枚刃)のホルダーが4万6080円(消費税込み)、ねじピッチ1.5mm用インサートが1万2636円(同)。



◆レジリエンス認証取得

コアサ商事「レジリエンス」を推進協議会の「レジリエンス認証」を取得した。同認証は政府の「国土強靱化(きょうじん)化貢献団体の認証に関するガイドライン」に基づき、「事業継続性」について見直し、改善できる仕組みを有することなど、9項目の基準を満たすことが必要。今後社員や地域の安全を確保しつつ、商品・サービスを安定供給する事業継続力の向上に努める。

◆ボーイングに47機発注

米アメリカン航空グループ「米ボーイング」に787「ドリームライナー」47機を発注すると発表した。米国市場で広胴機の販売を伸ばそうとしていた

王せください

企業映像制作